

受 験 番 号					

氏 名	

2015 (平成27) 年度放送大学  
大学院修士課程  
文化科学研究科 文化科学専攻

## 生活健康科学プログラム

### 筆 記 試 験 問 題

試験日：2014 (平成26) 年10月5日 (日)

試験時間：9時30分～11時30分

#### 注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子は開かないでください。
2. 解答には、HB又はBの黒鉛筆かシャープペンシルを使用してください。
3. 配付されるものは、問題冊子1冊及び解答用紙2枚です。追加配付はしません。
4. 試験開始の合図の後、問題冊子を確認してください。問題冊子は、表紙、白紙、問題(3頁)、下書き用紙(2枚)の順に綴じられており、合わせて7枚です。冊子を綴じているホッチキス針をはずしたり、中身を破り取ったりしてはいけません。問題冊子または解答用紙に落丁・過不足のある場合、あるいは印刷が不鮮明な場合には、手を挙げて試験監督員の指示に従ってください。
5. 問題冊子の所定欄に、受験番号及び氏名を記入してください。
6. 解答用紙は「大問題(問題冊子に第1問、第2問…と表示されています。)」ごとに使用し、解答用紙の所定欄に、プログラム名、氏名、受験番号並びに「大問題」番号及び「大問題」ごとに何枚目であるかを、解答用紙別に必ず記入してください。
7. 問題冊子及び解答用紙を持ち帰ってはいけません。
8. 問題冊子は試験終了後に回収します。問題冊子に解答を記入しても採点の対象にはなりませんので、必ず解答用紙に解答を記入してください。
9. 試験時間は2時間です。試験開始後40分を経過した後は、問題冊子及び解答用紙を試験監督員に提出した上で、退室してもかまいません。ただし、試験終了5分前以降は退室できません。

## 生活健康科学プログラム 筆記試験問題

次の各問に答えなさい。

ただし、第1問については全員が解答し、第2問については、(1)～(3)のいずれか1つを選択して解答しなさい。

なお、解答用紙は、各問ごとに使用し、解答用紙の所定欄に問題番号を必ず記入すること。

### 第1問

以下の英文を読み、(1)～(4)の各問に答えなさい。記入にあたっては、(1)～(4)の番号を必ず記入しなさい。

(ア) Disaster loss is on the rise with grave consequences for the survival, dignity and livelihood of individuals, particularly the poor, and hard-won development gains. Disaster risk is increasingly of global concern and its impact and actions in one region can have an impact on risks in another, and vice versa. This, compounded by increasing vulnerabilities related to changing demographic, technological and socio-economic conditions, unplanned urbanization, development within high-risk zones, under-development, environmental degradation, climate variability, climate change, geological hazards, competition for scarce resources, and the impact of epidemics such as HIV/AIDS, points to a future where disasters could increasingly threaten the world's economy, and its population and the sustainable development of developing countries.

Disaster risk arises when hazards interact with physical, social, economic and environmental vulnerabilities. Events of hydro meteorological origin constitute the large majority of disasters. Despite the growing understanding and acceptance of the importance of disaster risk reduction and increased disaster response capacities, disasters and in particular the management and reduction of risk continue to pose a global challenge.

There is now international acknowledgement that efforts to reduce disaster risks must be (           イ          ) into policies, plans

and programs for sustainable development and poverty reduction, and supported through bilateral, regional and international cooperation, including partnerships. Sustainable development, poverty reduction, good governance and disaster risk reduction are mutually supportive objectives, and in order to meet the challenges ahead, accelerated efforts must be made to build the necessary capacities at the community and national levels to manage and reduce risk.

出典 : *Hyogo Framework for Action 2005-2015: Building the Resilience of Nations and Communities to Disasters*, Extract from the final report of the World Conference on Disaster Reduction, UNISDR (United Nations International Strategy for Disaster Reduction), 2005

- (1) 下線部 (ア) を和訳しなさい。
- (2) 空欄 (イ) に入れるべき語句を次の選択肢①～④の中から一つ選びなさい。
  - ① systematic integrated
  - ② systematically integrating
  - ③ systematically integrated
  - ④ unsystematic integrated
- (3) この英文全体を日本語 300 字以内で要約しなさい。
- (4) この文章の趣旨を示す日本語のタイトルをつけなさい。

## 第2問

次の(1)～(3)のなかから一つを選択し、その番号を記し、指定の字数以内で答えなさい。

### (1) (生活領域)

現代における人々の生活と人生の特徴、および生活者に求められることについて、以下のキーワードをすべて用いて論じなさい。なお、使ったキーワードが分かるように、解答文中のキーワードには下線を施すこと。

(800字以内)

キーワード：個人化、社会化、主体性、ガバナンス

### (2) (健康領域)

現代日本における健康問題について、「不活動」をキーワードとして現状と問題点を述べ、あなたの見解を論じなさい。

(800字以内)

### (3) (福祉領域)

日本の成年後見制度がかかえる問題点をいくつか挙げ、それらの問題点を克服するための将来的な方向について論じなさい。

(800字以内)